

月間残業マイナス66時間！10年間赤字部門が営業利益6100万円！  
社内の問合せ対応が年間156時間減！

データドリブン経営  
がよくわかる！

データを使って利益を最大化する

# 超効率経営

2023年  
3月14日発行

株式会社あさ出版(代表取締役:田賀井弘毅、所在地:東京都豊島区)は小山昇 著『データを使って利益を最大化する 超効率経営』を2023年3月14日(火)に刊行いたします。

できる社長は「勘」「なんとなく」「思い」ではなく「データ」で意思決定！

コロナ禍、少子高齢化、増税、円安、物価高、人手不足……売上を簡単には伸ばしにくい時代でも、利益を最大化する方法があります。それは「データドリブン経営」。社内データをリアルタイムで活用し、業務を効率化して、生産性を高める「超効率経営」です。実際にデータを活用して売上を伸ばしている企業の事例も紹介しています。

タイトル:データを使って利益を最大化する 超効率経営

ページ数:288ページ 著者:小山昇 価格:1,760円(10%税込)

発行日:2023年3月14日 ISBN:978-4-86667-394-3

## 【目次】

- 第1章 会社のデータは、宝の山
- 第2章 データを可視化して生産性を高め、利益を上げる
- 第3章 データを分析して売上を伸ばし、利益を上げる
- 第4章 データの活用を社内展開する
- 第5章 データを集め、整理整頓する
- 第6章 【事例編】 データを活用した超効率経営

## 【著者プロフィール】 小山昇(こやま・のぼる)

株式会社武蔵野 代表取締役社長



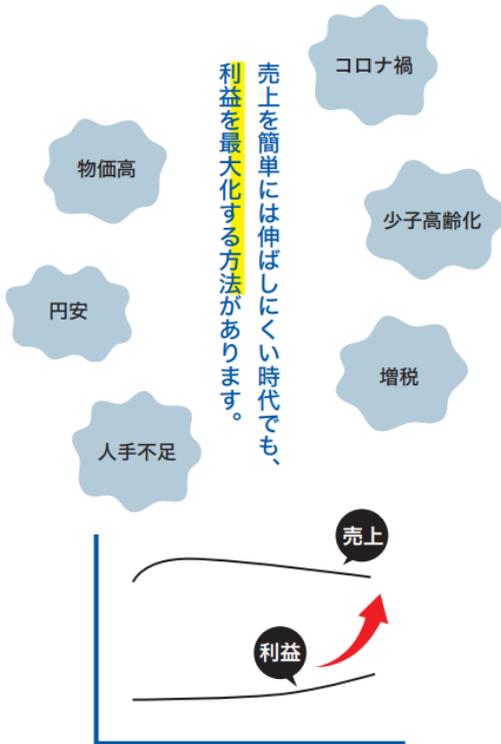
1948年山梨県生まれ。東京経済大学卒。1976年日本サービスマーチャンダイザー(現・武蔵野)に入社。一時期、独立して自身の会社を経営していたが、1987年に株式会社武蔵野に復帰。1989年より社長に就任。赤字続きだった武蔵野を増収増益、売上75億円(社長就任時の10倍)を超える優良企業に育てる。2001年から同社の経営のしくみを紹介する「経営サポート事業」を展開。現在、750社超の会員企業を指導。450社が過去最高益、倒産企業ゼロとなっているほか、全国の経営者向けに年間240回以上の講演・セミナーを開催している。1999年「電子メッセージング協議会会長賞」、2001年度「経済産業省・大臣表彰」、2004年度、経済産業省が推進する「IT経営百選・最優秀賞」をそれぞれ受賞。2000年度、2010年度には日本で初めて「日本経営品質賞」を2回受賞。2023年「DX認定制度」認定。『小山昇の“実践”ランチェスター戦略』『無担保で16億円借りる小山昇の“実践”銀行交渉術』(以上、あさ出版)、『新版 経営計画は1冊の手帳にまとめなさい』(KADOKAWA)、『改訂3版 仕事ができる人の心得』(CCCメディアハウス) などベスト&ロングセラー多数。



# カリスマ社長率いる武蔵野の超効率経営の仕組みを大公開

売上を伸ばしにくい時代にこそ  
「データドリブン経営」

データドリブン経営で  
コロナ収束前に過去最高益達成！



武蔵野は、このデータドリブン経営で  
コロナ収束前にもかかわらず  
過去最高利益を更新。  
経営のサポートをしている会社も  
続々と利益を伸ばしています。



IT・DXが苦手な会社でも大丈夫！  
集めるべきデータは5つだけ

平均残業時間76h→10hをはじめ  
とする驚くべきデータ活用の成果

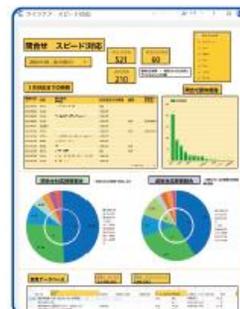
IT、DXは難しそうという  
社長さんも大丈夫です。  
集めるべきデータは5つだけ。  
しかも、これらのしくみは、  
すべて社員、  
パート・アルバイトが作りました。



→平均残業時間が  
76時間から10時間に！  
→残業代が減り売上は上昇！  
→直近2年の新卒社員52名の  
うち退職1名！



→問い合わせ対応時間が  
年間156時間減！



→10年間赤字の部門が営業利益6100万円を計上！

